

2020 年度実施概要

学校名

只見町立只見小学校

採択活動名

「只見学」海とつながる只見町

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 只見の人や自然を感じよう	第1・2学年	生活科
2. ユネスコエコパークのまち只見の水と海	第3・4学年	総合
3. ふるさと只見の産業を考える～地域産業発展のために～	第5・6学年	総合

取り組みの概要

1. 第1・2学年生活科「只見の人や自然を感じよう」での取組

(1) ねらい

自然豊かな只見の四季について調べたり体験したりすること、また、只見の人とふれあうことを通して、只見の自然のすばらしさや人の温かさを感じることができるようにする。

(2) 学習過程

① がっこうだいすき

校庭や学校周辺の林や森で、身近な自然を観察したり、友だちと交流したりする活動を通して、只見の四季の変化や春の訪れに気付いた。また、校庭に流れる小川や学校周辺の川や堀を見学し、気付いたことを話合った。

② 田子倉湖にボートで出かけよう

田子倉湖をボートに乗って観察し、ブナ林や浅草岳などの景観を楽しむことで、只見の自然の美しさに気付いた。

③ どきどき わくわく まちたんけん

只見地区の水に関わりのある場所を中心に見学したり、地域の方から話を聞いたりするなどして、只見地区の水に関わる場所について知った。

④ ふるさと登山をしよう

尾瀬沼を散策し、自分たちのふるさとの自然のよさに気付くことができた。

⑤ もっと なかよし まちたんけん

只見地区の水に関わりのある人に質問をした後にもう一度水に関係のある場所へ見学に行くことを通して、只見の水が海とつながっていることに気づき、只見の自然を大切にする意識を高めることにつながった。



【校庭の小川にダムを作る子供たち】

2. 第3・4学年総合的な学習の時間「ユネスコエコパークのまち只見の水と海」での取組

(1) ねらい

只見が海とつながっていることを、水循環を通して学ぶことによって、只見に降る雨や雪等の水は日本海がもたらしていることを理解することができる。また、その水がブナ林に蓄えられ、川を流れ海へ注ぐことで、海産資源を豊かにしていることに気付き、自分が只見町でどのように自然と関わって生きていくかについて考えることができる。

(2) 学習過程

① ユネスコエコパークって何だろう

ユネスコエコパークについて知り、世界に認められた只見の自然と水について学習していく見通しをもつことができた。

② 豊かな水はどこから

田子倉湖の散策を通して、豊かな水が豊富な雪によってもたらされていることを知ることができた。

③ 只見の水について調べようⅠ

ブナ林から流れる水が豊富な養分を含んでいることについて、パックテストや指標となる生物を観察することで知ることができた。

④ ふるさと登山

尾瀬沼を散策し、自分たちのふるさと只見に流れる水や植物、水生生物に関心をもつことができた。

⑤ 只見の水について調べようⅡ

学校周辺の川の水について調べ、ブナ林から流れる水と比較しながら自然を守ることへの意識を高めることができた。

⑥ 只見の自然と海の関係について調べよう

只見の自然と海との関係について調べたり、話し合ったりすることができた。

⑦ ユネスコエコパークのまち只見で自然と共生していくための生き方を考えよう

海とのつながりから豊かな水産資源を守るためにはブナを守る大切であることに気づき、自分がどのように関わって生きていくのか考えることができた。



【伊南川の水質を調べ、海に思いをはせる子供たち】

3. 第5・6学年総合的な学習の時間「ふるさと只見の産業を考える～地域産業発展のために～」での取組

(1) ねらい

地域の産業について調べることを通して、自分も社会の一員として生きようとする気持ちを育てるとともに、地域の産業のさらなる発展のために自分たちができることは何かを考える事ができる。

(2) 学習過程

① 只見町の農業を知ろうⅠ

稲の手植え体験を通して、只見町で米作りが盛んに行われている理由や米ができるまでの流れについて理解することができた。

② 只見の主な産業について知ろう

産業には、農業や工業、商業があることを知り、只見町の産業についてまとめることができた。

③ 田子倉湖散策

田子倉湖をボートに乗って観察することで、只見の産業を支える水について思いを広げ、その水が只見町と海とをつないでいることに気付くことができた。

④ 只見の産業を調べよう I

只見町の産業の中で深く調べたいことについて話し合い、取材の計画をたてることができた。また、グループに分かれて取材活動を行う中で、どの産業も平成23年の大水害から工夫や努力を重ねてきたことを知り、そのことをまとめ、発表することができた。

⑤ 只見町の農業を知ろう II

稲刈り体験を通して感想を交流し合い、農家の人の苦勞に気付いたり、収穫の喜びを互いに味わったりすることができた。

⑥ 只見の産業を応援しよう

地域の産業の発展のために自分たちに何ができるかを考え、パンフレットを作り、多くの人に只見の産業について知ってもらうことができた。



【農家の方の努力と水の恩恵に感謝する子供たち】

活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)